

一般財団法人日本リトルシニア中学硬式野球協会東海連盟

中日スポーツ旗争奪 第 36 回日本リトルシニア野球選手権東海大会

大会実施要綱

1. 主 催 一般財団法人 日本リトルシニア中学硬式野球協会東海連盟
2. 主 管 一般財団法人 日本リトルシニア中学硬式野球協会東海連盟
3. 後 援 愛知県、愛知県教育委員会、中日新聞社 中日スポーツ
4. 協 賛 ミズノ(株)、ゼット(株)、(株)エスエスケイ、マツダボール(株)、
(株)共同写真企画、(株)藤田屋
5. 大会日程 2023 年 5 月 20 日 (土) , 21 日 (日) , 27 日 (土) , 28 日 (日) ,
6 月 3 日 (土)、4 日 (日)、10 日 (土)、11 日 (日) 以降順延日とする。
6. 会 場 ・豊田運動公園・松阪球場 ・プリニー野球場 ・昆森公園野球場
・森林公園野球場 ・苗木球場 ・美浜球場 ・ヤマギシ豊里球場
・岐阜ファミリー、白鳥市民球場、夜明け前球場、浅井球場、他
7. 出場チーム ①岐阜県 (6) ②愛知県 (21) ③三重県 (7) ④福井 (4)
⑤石川県 (4) ⑥富山県 (2) 合計 44 チーム
8. チーム編成 監督(30) コーチ(40)・(50)・(60)・(70) スコアラー1名
但しベンチ入りコーチは上記のうち2名 選手 25 名以内
9. 競技規則 2023 年度日本リトルシニア中学硬式野球協会大会規定及び公認野球規則に基づく。
10. 試合球 ミズノ (試合毎に各チーム 3 個提出)
11. 閉 会 式 最終日の優勝戦決定戦 終了後
12. 表 彰 優勝・準優勝・第 3 位・第 4 位・最優秀選手賞 1 名・ベストナイン 9 名
13. 大会参加費 1 万円 ・抽選会にて集金します。

大会実施要項

1. 試合開始時間について

1日3試合の場合 9時00分 11時30分 14時00分

1日2試合の場合 10時00分 12時30分

前の試合の（4回終了時）メンバー表の交換を実施します。

2. 大会規則 同点の運用について

ゲームの成立は、5回をもって成立とする。2時間もしくは7回終了時点で、同点の場合はタイブレーク（1死満塁）を採用し、最大3回までとする。決着が着かない場合は、最終出場選手18名による抽選とする。

なお、コールドゲームは4回10点差及び、5回以降7点差をもって成立する。

決勝戦・代表決定戦は2時間制限を適用せず、7回終了時同点の場合は2回延長の9回までとする。

9回終了時なお同点の場合は、10回からタイブレークとし、勝敗が決着するまで行う。

コールドゲームは適用しない。

3. 投球数制限・・・改訂案あり

・2022.9.22.Ver8 「リトルシニアの統一ガイドライン」に準ずる。

・2022.9.12.Ver8<様式B>の<1試合用>に記入例にならない、各チーム記録員が記入

・勝者チームは2022.11.12.Ver9<様式A>連盟支給厚紙用紙に様式Bより転記。

担当理事・責任審判、監督等3者の確認サインを受け次試合以降の試合に活用する。

2日連続試合では、<様式A>のコピー4部を本部席に提出、試合が1日以上空く時は

コピー提出は不要。（同日の決定戦試合は<様式A>シートを記入、トス時に開示する）

4. 審判員について

東海連盟審判部及び各チーム2名（4級及び3級ライセンス者）登録審判の方。

下記取り回しに基づき1試合目チーム審判は開始1時間前集合。2・3試合目の

チーム審判は担当の前試合の（3回終了後）に連盟審判席に集合し、事前打ち合わせを行う。

①<試合会場が3試合の場合>自チームが ②<試合会場が2試合の場合>自チームが

第1試合のチームの場合 第2試合を審判 第1試合のチームの場合 第2試合を審判

第2試合のチームの場合 第3試合を審判 第2試合のチームの場合 第1試合を審判

第3試合のチームの場合 第1試合を審判

5. 記録関係 各チーム記録員は、投球数確認シート<様式B>（1試合用）記録記入と終了後<様式A>

（全試合用）の転記と3者確認の記入を担当理事・責任審判と行なう。

6. その他 ・球場当番チームは、審判員へのお茶出しをお願いします。

・3塁側チーム（老番）が、得点板及びB S O記録をお願い致します。

但し表示設備仕様が分割の場合は1塁側チームで得点表示をお願いします。

・各試合は、天候並びに球場の都合により、試合開始時刻・球場他変更することがある。

【厳守事項】

1. 書類提出 ・大会選手登録書（原本）、白黒コピー1部と「選手登録カード」「指導者カード」を提出。

尚、選手登録を変更する場合は、各チーム初戦の60分前までに所定の変更届を提出し承認を得ること。以降の変更は認めない。（コロナ感染による特例あり）

2 スタッフ変更・監督・コーチの変更は「大会選手登録書」に明記(30・40・50・60・70番)であれば、メンバー表

交換時に口頭報告とし変更書類提出は不要、又明記以外はスタッフとしてベンチ入りはできない。

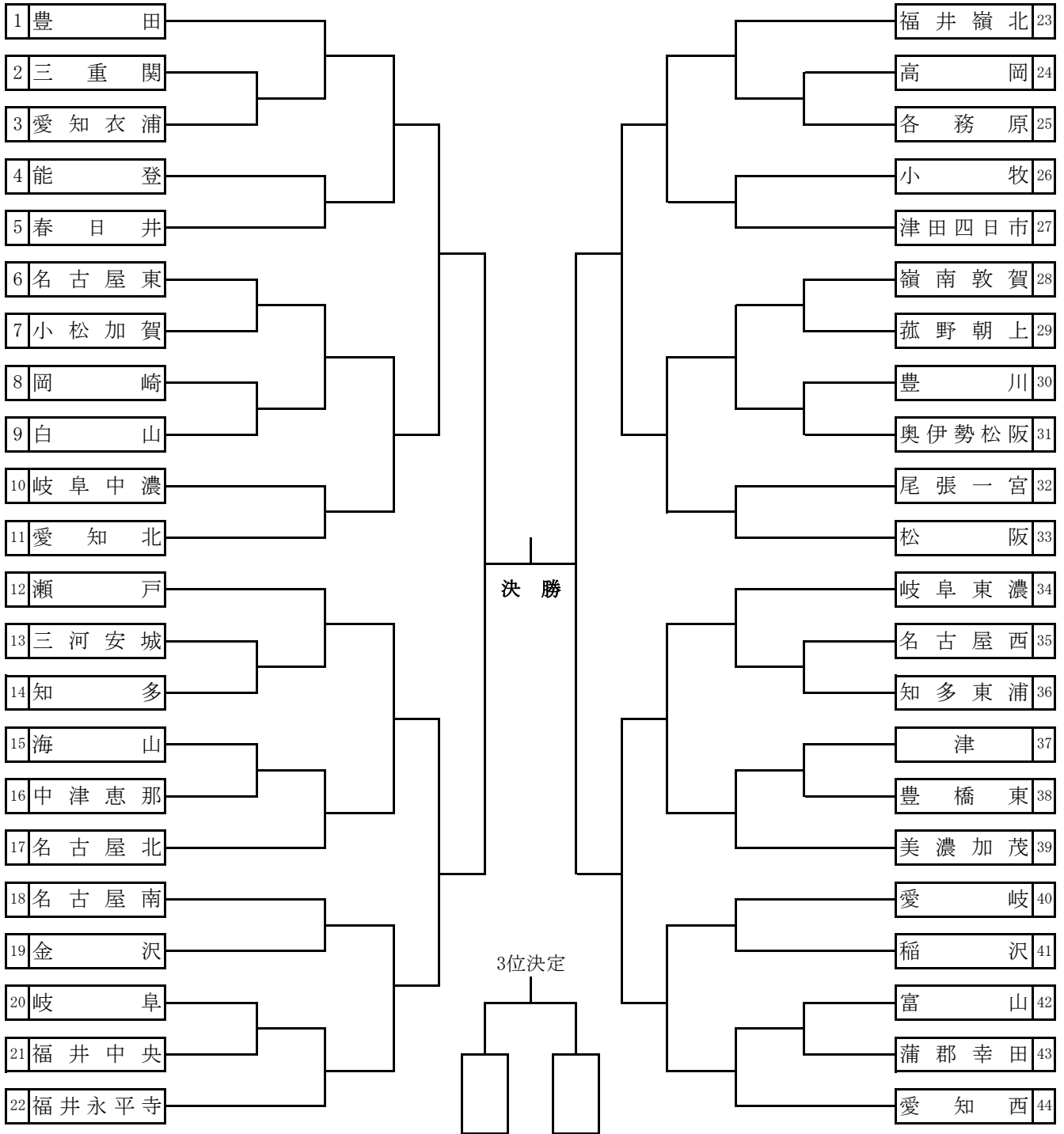
スコアラーの変更は登録外(30～70番)コーチでも可とする。ただし、スポーティー

な服装で入り、スコアラーの仕事のみ行う。選手の場合はユニフォームでも可とする。



中日スポーツ旗争奪 第36回
日本リトルシニア野球選手権東海大会

主催	リトルシニア東海連盟
後援	愛知県、愛知県教育委員会 中日新聞社、中日スポーツ他
試合球	ミズノ
担当	リトルシニア東海連盟
日程	令和5年5月20日～6月10日



1回戦 12 試合

記号	球場名	数	担当チーム	担当理事
A				
B				
C				
D				
E				

2回戦 16 試合

記号	球場名	数	担当チーム	担当理事

3回戦 8 試合

記号	球場名	数	担当チーム	担当理事

準々決勝戦 試合

記号	球場名	数	担当チーム	担当理事

準決勝戦 試合

記号	球場名	数	担当チーム	担当理事

決勝/3位決定戦 試合

記号	球場名	数	担当チーム	担当理事